

アプリケーションカタログ パラフィンワックスの酸化物の中和価

関連業界	:	石油
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	光度滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 2501-2003

1. 概要

パラフィンワックスの酸化物の中和価測定は、試料を溶剤（トルエンと 2-プロパノールの混合液）に溶解した後、0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液で滴定して求めます。ここでは、滴定に伴う透過率の変化を測定し、透過率の急変点を終点としました。

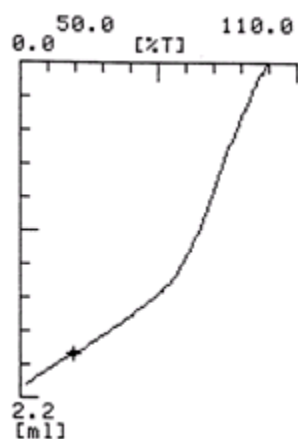
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置（プリアンプリファイア：PTA）
電極	:	光度センサ 干渉フィルタ（530nm）

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液（f=1.00）
滴定溶媒	:	トルエン，2-プロパノール

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—			
	Sample (g)	Titer (mL)	Neutralization number (mg/g)
1	0.3039	1.9213	35.474